

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～太平南小学校～」を開催しました！（7月13日）

7月13日（水）に太平南小学校4年生の児童52名と先生4名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。創成川（屯田団地橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「危険箇所学習」、創成川およびその他の川の水质を調べる「水质学習」、創成川に棲む魚類や鳥類を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



川には色々な危険箇所があることをパネルで学習しました。



川岸の護岸が高い壁になっているところもあります。



川の深さは場所によって急変し、見た目ではわかりません。



ルールを守って川の事故に注意しましょう。

□ 水质学習



創成川と学校周辺を流れる川の水质を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か「よこれている」のかパネルを見て学習しました。

□ 水辺の生き物学習



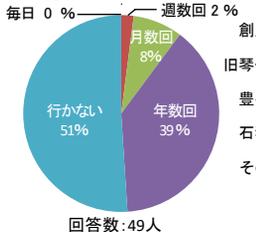
創成川に棲む生物をパネルで学び、実際に捕獲した魚類を観察しました。



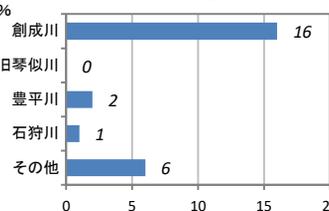
創成川周辺にいる鳥の種類や特徴をパネルで学び、鳴き声（CD）を聴きました。

● アンケート調査

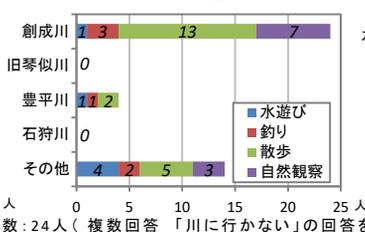
● 普段、川に行きますか？



● どの川に行きますか？



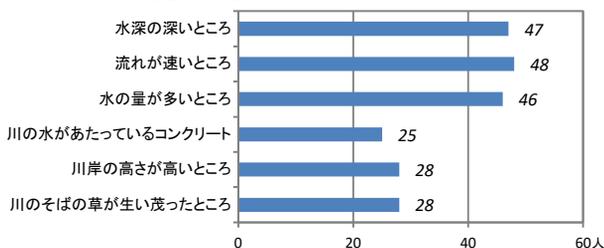
● 川に行って何をしますか？



● 誰と川に行きますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：49人複数回答）



アンケートの結果、半数近い児童が身近な創成川を訪れ、「散歩」を中心に利用していることが分かりました。川を利用する児童の多くが大人と一緒にいることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に川の様々な危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川に落ちたらいろいろ大変だということがわかりました。あさい所からいきなり深くなる所もあるのがびっくりしました。
- ★ いろんなじゅげんができて楽しかったです。
- ★ コイやほかの魚をまちかで見れたので楽しかったです。あと、鳥の鳴き声もきけてよかったです。
- ☆ 3つのプログラムごとに、実験をする、魚に触る、川で人が流れる様子を見る、など机上では学べないことが多く、子どもたちは楽しんで学習できました。集中して見たり、メモをしたりする姿に、『面白い』と感じる学習だったのだと思います。快晴の暑い中、準備等々ありがとうございました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：（011）581-3207



国土交通省